

行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	大気・水・土壌環境等保全対策共通費		事業開始年度	平成17年度	作成責任者	
担当部局庁	水・大気環境局		担当課室	総務課	総務課長 木村 祐二	
会計区分	一般会計		上位政策	大気・水・土壌環境等の保全		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計 画、通知等	—		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	水・大気環境局の所管に関する各種企画の立案、推進等にあたり、大学、研究機関等の専門家の協力を得て、最新・専門的な知見に基づく助言を得るための各種検討会等を実施する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	大学、研究機関等の専門家の協力を得て、各種検討会等を開催する。 開催にあたり、参加いただいた委員に対し、謝金・旅費を支給する。 ・謝金：1回あたり18,300円(税込。公務員等には支給しない) ・旅費：国家公務員の旅費法令による支給規程に準拠					
実施状況	平成21年度においては、「平成21年度環境測定分析検討会」等、21回の検討会を開催し、最新・専門的な知見に基づく助言を得て、政策の遂行に活かしている。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	9	8	8	7	7
	執行額	9	8	7		
	執行率	100.0%	100.0%	87.5%		
	総事業費(執行ベース)	9	8	7		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	水・大気環境局で直接執行しており、委員の検討会の出席実績や旅費法上で添付することとされている領収書等の証拠書類に基づき、全ての支出先、用途を把握している。				
	見直しの 余地	省内で複数の会議が同日または近接の日程で開催される場合では、それに関する検討員の旅費や謝金の支給調整を行っている。また、割引運賃やバック旅行等を検討員に利用していただくなど、旅費の節減に努めており、引き続き効率的、効果的な執行に努めていく。				
予算 監視 の ・ 所 効 見 率	現状維持 (環境測定分析検討会等に係る経費について、謝金の支給調整や旅費の節減を通じ、引き続き効率的な執行に努めること)。					
補 記						

環境省
7百万円

・検討会全体の企画立案・管理・実施



A.検討会等出席委員
7百万円

・平成21年度中に実施した各種検討会に出席した検討委員への謝金及び旅費を支給。

・委員等旅費 5百万円
・諸謝金 2百万円
合計支出額 7百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

